

BOARD

ハードウェア取扱説明書

GH-DPEN-UB

安全に正しくお使いいただくために	1
製品構成の確認	2
設置イメージ	2
機器の設置	3
スクリーンセンサーとデジタルペンの充電	5
ソフトウェアのインストール	6
スクリーンセンサー	9
デジタルペン	10
製品仕様	11
故障について	13

安全に正しくお使いいただくために



警告 下記事項を守らないと、死亡したり、重症を負うおそれがあります

- 異常を感じる場合は使用しないでください。●発煙や発熱、異臭、異音が発生したら、すぐに使用をやめてください。
- 充電しながら使用しないでください。●取扱説明書にある充電時間を超えても充電が完了しない場合、そのまま充電を続けると、内蔵バッテリーが破損する可能性がありますので、充電をやめてください。●ぶんだり、のったり、投げたり、落としたりしないでください。●落雷のおそれがある場合は触れないでください。●プラグを抜き挿しする際はコードを引っばらず、プラグを持ってください。●異物や液体を入れたり、付着させないでください。●高温多湿や直射日光を避けてください。●分解や改造をしないでください。●子供や乳幼児の手の届くところで使用しないでください。●航空機内での使用は、航空会社の指示に従ってください。●医療機器や人命に関わるシステムの近くで使用しないでください。●ペースメーカーなど、医療機器を使用している場合は事前に医師に相談してください。



注意 下記事項を守らないと、ケガをしたり、ものに損害を与えるおそれがあります

- 水分や静電気を帯びた手で触れないでください。●定期的にホコリやゴミを取り除いてください。●お手入れの際はプラグを抜いてください。●汚れは、やわらかい布でふき取ってください。●ひどい汚れは、やわらかい布を水にひたし、よくしぼってからふき取ってください。●お手入れの際、ベンジンやシンナーなど溶剤、強力な洗剤などは使用しないでください。●目的外の使用はしないでください。



データについて

- 誤操作や製品の故障によって消失する可能性があります。●磁気や電磁妨害によって消失する可能性があります。●温度や湿度、日射の影響によって消失する可能性があります。●大切なデータは、他の記憶媒体へのバックアップをお勧めします。●データが消失した場合、弊社は一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

電波に関する注意

- 本製品では、2.4GHz 帯域の電波を使用しています。(2.4GHz 帯域では、無線 LAN などの無線機器、電子レンジなどの産業機器や科学機器、医療機器のほか、工場の生産ラインで使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要さない特定小電力無線局、アマチュア無線局などの無線局が運用されています。)●本製品は日本国内でのみ使用できます。●本製品を使用する前に、近くで 2.4GHz 帯域の電波を使用した無線局が運用されていないことを確認してください。●磁場や静電気、電波障害が発生するところや、2.4GHz 帯域の電波を使用しているものの近くでは、本製品を使用しないでください。●万が一、本製品とほかの無線局との間に電波干渉が発生した場合には、速やかに、使用場所を変更するか、使用をやめてください。●電波干渉が発生した場合など、お困りの際はテクニカルサポートへお問い合わせください。

制限事項

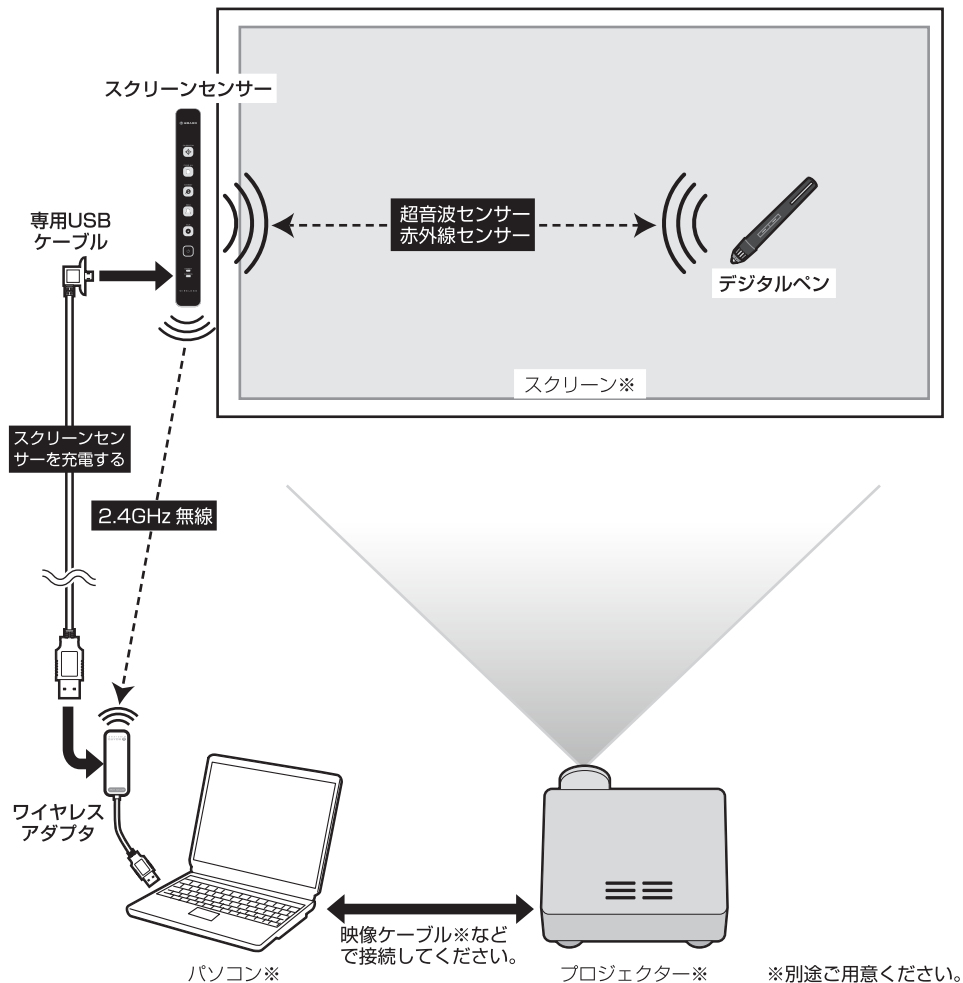
- 超音波センサーが誤動作を起こす可能性があるため、真空掃除機や金属音を出す機械の近くで使用しないでください。
- 赤外線センサーが誤動作を起こす可能性があるため、赤外線使用機器の電源をオフにしてください。●本製品の通信距離は最大 10m ですが、磁場や静電気、電波障害が発生するところや、2.4GHz 帯域の電波を使用しているものの近く、壁や障害物の影響によって、通信が安定せず、接続が途切れたりする場合があります。●長時間の使用により、製品が暖くなる場合があります。●磁場や静電気、電波障害によって、雑音が発生する場合があります。●対応する Bluetooth 機器であっても、動作できない場合があります。●内蔵バッテリーは繰り返しの充放電により消耗しますが、交換できません。●日本国外では使用できません。●対応 OS 以外での動作は保証いたしかねます。●他の USB 機器との同時使用についての動作は保証いたしかねます。●省電力モード時での動作は保証いたしかねます。●接続機器の制限により転送速度が USB 1.1 規格値になる場合があります。●本製品を接続時の機器の起動や終了についての動作は保証いたしかねます。●画面のアスペクト比が 4 : 3 での使用は動作保証いたしかねます。

製品構成の確認

パッケージの中に下記のものが入っているかご確認ください。

- | | | | |
|--|--------|---------------------------------------|--------|
| <input type="checkbox"/> デジタルペン | ・・・1 個 | <input type="checkbox"/> 取り替え用ペン先 | ・・・5 個 |
| <input type="checkbox"/> スクリーンセンサー | ・・・1 個 | <input type="checkbox"/> ペン先固定用部品 | ・・・2 個 |
| <input type="checkbox"/> ワイヤレスアダプタ | ・・・1 個 | <input type="checkbox"/> スクリーンセンサー固定板 | ・・・4 個 |
| <input type="checkbox"/> 専用USBケーブル(4.5m) | ・・・1 本 | <input type="checkbox"/> 取扱説明書(本書) | ・・・1 部 |
| <input type="checkbox"/> デジタルペン充電用ケーブル(1.2m) | ・・・1 本 | <input type="checkbox"/> 1年間保証書 | ・・・1 部 |

設置イメージ

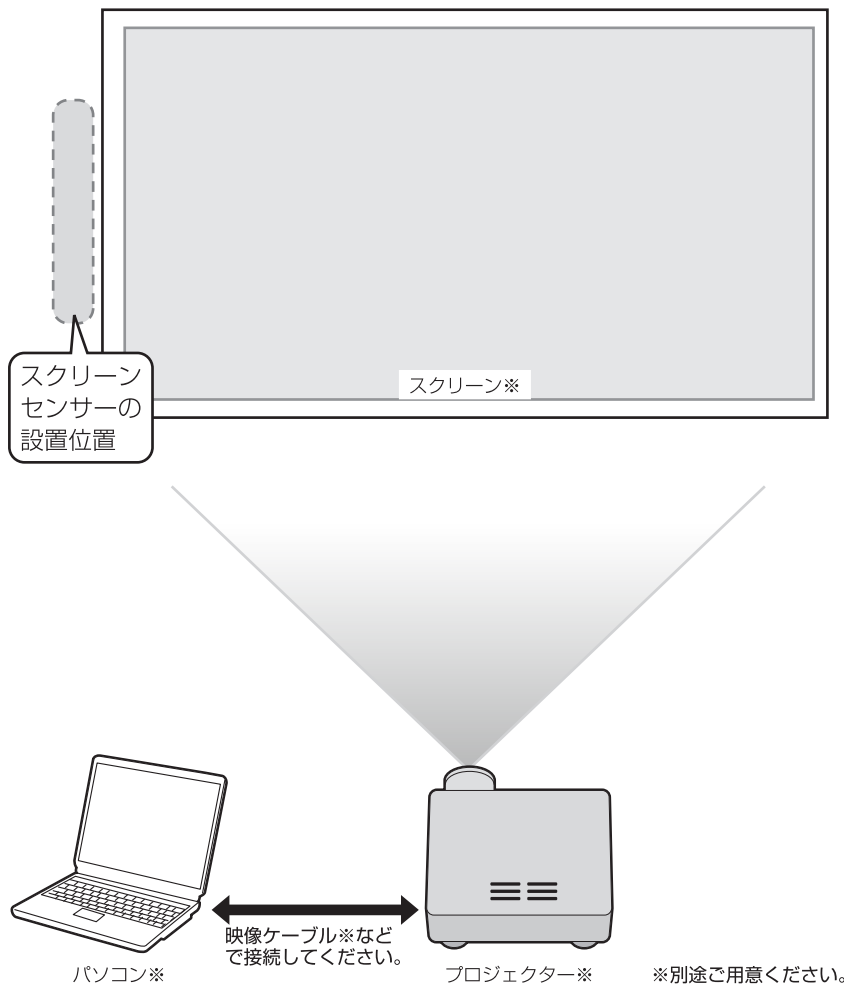


スクリーンセンサー	デジタルペンの動作を読み取り、ワイヤレスアダプタへ送信します。
デジタルペン	描写動作をスクリーンセンサーへ送信します。
ワイヤレスアダプタ	スクリーンセンサーからの情報をパソコンへ変換します。

機器の設置

1. スクリーン位置の決定

パソコンとプロジェクターを映像ケーブルなどで接続し、スクリーン上の画面の位置を決定してください。



●スクリーン左側の中央部にスクリーンセンサーを設置しますので、スクリーン左側に平らな面があるように位置を決定してください。

2. スクリーンセンサーの固定

スクリーンセンサーは、スクリーンの左側中央部分に固定します。

固定したい場所にマグネットが吸着しない場合は、スクリーンセンサー固定板を使って固定する必要があります。

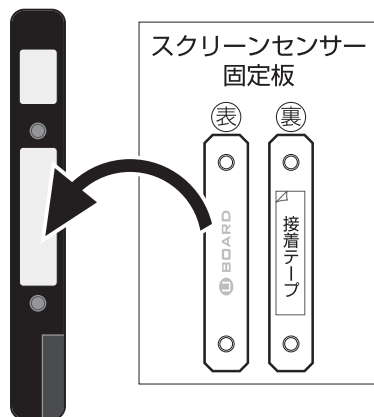
■マグネットが吸着する場合

スクリーンセンサーの背面のマグネットの力で、スクリーン左側中央部分に、垂直に固定してください。



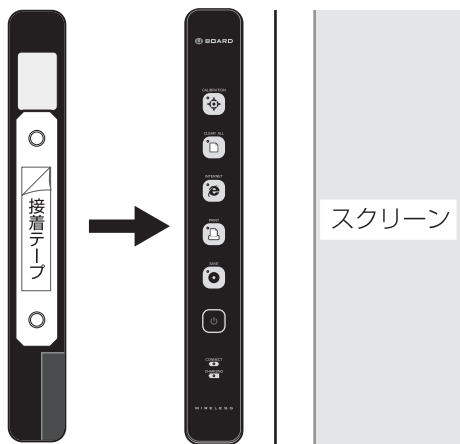
■マグネットが吸着しない場合

- ①スクリーンセンサーの背面にスクリーンセンサー固定板を吸着してください。



スクリーンセンサー
背面

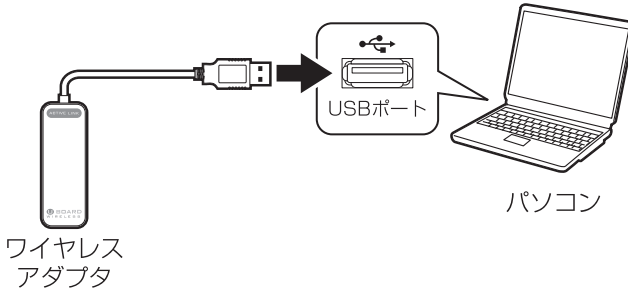
- ②スクリーンセンサー固定板背面の、接着テープを剥がし、スクリーン左側中央部分に、垂直に固定してください。



次のページへ

3. ワイヤレスアダプタの取り付け

ワイヤレスアダプタをパソコンのUSBポートに接続してください。

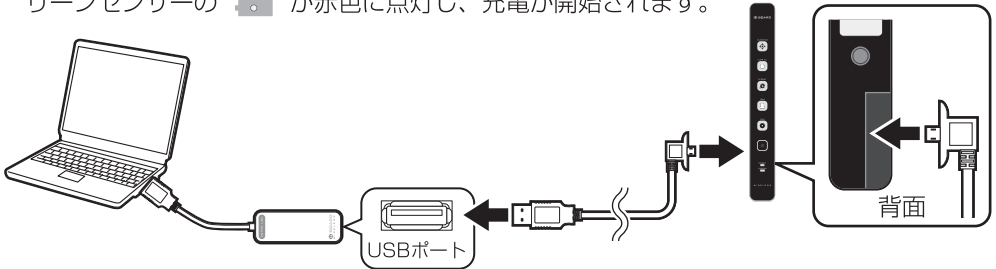


以上で、機器の設置は終了です。

スクリーンセンサーとデジタルペンの充電

■スクリーンセンサーの充電

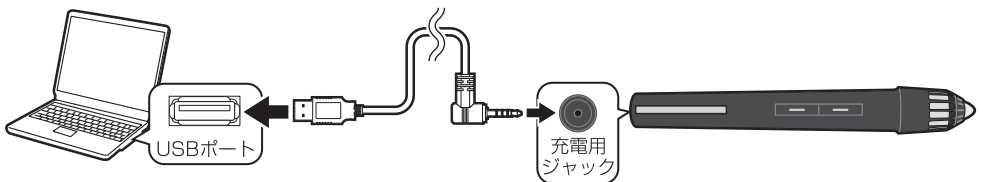
スクリーンセンサー背面とワイヤレスアダプタを専用USBケーブルで接続すると、スクリーンセンサーの **CHARGING** が赤色に点灯し、充電が開始されます。



 充電時間の目安 約7時間 動作時間の目安 約9時間

■デジタルペンの充電

パソコンのUSBポートとデジタルペンの充電用ジャックをデジタルペン充電用ケーブルで接続するとペン先が赤色に点灯し、充電が開始されます。



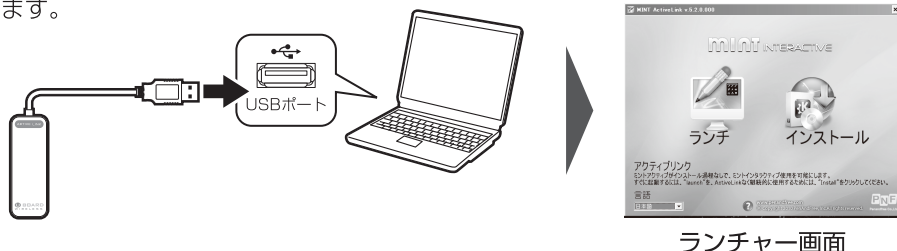
 充電時間の目安 約2時間 動作時間の目安 約20時間

●充電時間・動作時間は、使用環境により異なります。

ソフトウェアのインストール

1. ランチャー画面の起動

本製品の操作に必要なソフトウェアは、ワイヤレスアダプタ内の保存領域に保存されています。パソコンにワイヤレスアダプタを接続すると自動的に下図のようなランチャー画面が起動します。



ランチャー画面

2. 使用モードの選択

ランチャー画面から「ランチ」と「インストール」のどちらかを選択してください。

ランチ	パソコンにソフトウェアをインストールせず、保存領域から直接使用します。
インストール	パソコンにソフトウェアをインストールして使用します。

■「ランチ」を選択した場合

ソフトウェア「MINT」が起動し、タスクトレイに常駐します。

続きは「3. 作動エリアの設定 (P.7)」をご覧ください。

■「インストール」を選択した場合

4種類のソフトウェアのインストーラーが順に起動します。画面に従ってインストールを行ってください。

インストールされるソフトウェアは下表のようになっていきます。「MINT Image Printer」と「MINT」は必ずインストールしてください。

インストーラーが起動する順番	名称	概要
1	MINT Image Printer(必須)	Office ファイルを MINT にインポートするためのバーチャルプリンタードライバ
2	InkTool	Microsoft Office との連携ツール
3	MINT Contents	MINT 描画ツールで使用できるテンプレートやギャラリーのパッケージ
4	MINT(必須)	MINT には以下のパッケージが含まれています。 ・ MINT Control ・ MINT Interactive ・ スクリーンセンサーの管理を ・ MINT Note 行うデバイスコントローラ ・ 多機能描画ツール

次のページへ

「MINT」以外の各ソフトウェアのインストールは任意です。

インストールを行う場合は、「次へ」をクリックしてウィザードを始めてください。

インストールしない場合は、「キャンセル」をクリックしてウィザードを終了させてください。

すべてのソフトウェアのインストーラーが終了したら、自動的に作動エリアの設定画面が起動します。「3. 作動エリアの設定(次項)」を参照してください。

3. 作動エリアの設定

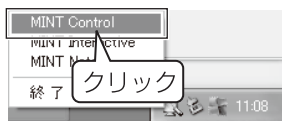
スクリーンのサイズや位置、スクリーンセンサーの位置などを記憶するために、作動エリアの設定を行う必要があります。

■作動エリアの設定画面を表示する

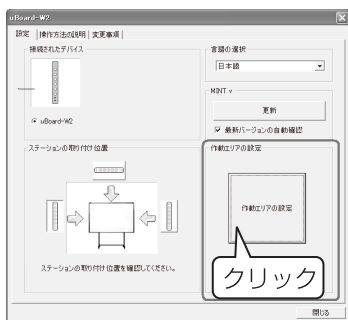
タスクトレイのアイコンから起動する方法とスクリーンセンサーのボタンから起動する方法があります。

タスクトレイのアイコンから起動する

- ①タスクトレイの常駐アイコンを右クリックし「MINT Control」をクリックする。



- ②設定タブから「作動エリアの設定」をクリックする。



スクリーンセンサーのボタンから起動する



■作動エリアを設定する

作動エリアの設定画面が表示されたら、画面の指示に従い、デジタルペンのペン先を表示されたポイントに当ててください。

ポイント



- 超音波センサーが誤動作を起こす可能性があるため、真空掃除機や金属音を出す機械の近くで使用しないでください。
- 赤外線センサーが誤動作を起こす可能性があるため、赤外線使用機器の電源をオフにしてください。
- カーソル位置はデジタルペンを持つ角度によって変化するため、作動エリア設定は普段使用する時と同じ持ち方で行ってください。

4. 操作の開始

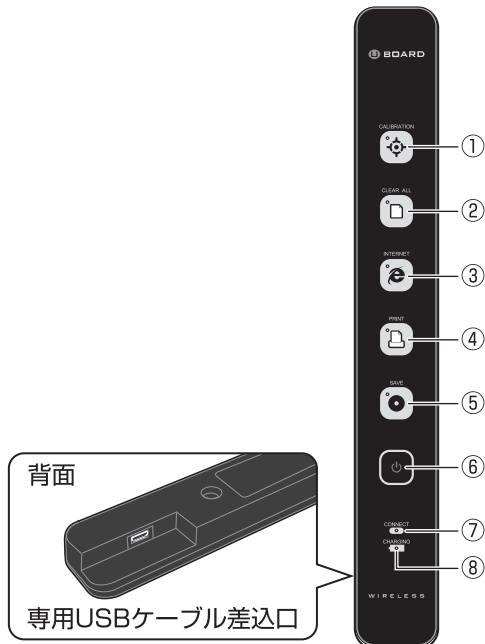
作動エリアの設定を終了すると、使用可能な状態になります。

各ソフトウェアの詳しい使い方は、ソフトウェアに付属しているヘルプ画面をご覧ください。









- 付属ソフトウェアについて、弊社ではサポートをおこなっておりませんので、あらかじめご了承ください。

スクリーンセンサー

1. 各部名称



2. ボタンの動作

- ①  動作領域の設定を行います。
- ②  線画を一括消去します。
- ③  ブラウザを起動します。
- ④  印刷を行います。
- ⑤  線画の保存を行います。
- ⑥  電源のオン/オフを行います。
- ⑦  電源がオンのとき青色に点灯します。
- ⑧  USBケーブルが接続されているとき赤色に点灯します。

●上記は一例です。実行中のモードによって動作は異なります。

デジタルペン

1. 各部名称



2. ボタンの動作

デジタルペンの [上ボタン] と [下ボタン] は、製品のモードによって、動作が変わります。

■MINT Interactive モード (付属ソフトウェア画面での操作)

[上ボタン]: 消しゴムモードと板書モードの切り替え

[下ボタン]: マウスの右ボタンと同じ動作

■Window モード (OS画面での操作)

[上ボタン]: ウィンドウを閉じる (MINT control が有効になった場合のみ)

[下ボタン]: マウスの右ボタンと同じ動作

3. 自動節電機能

最後の操作から 10 秒後に自動的に節電モードに切り替わります。

何か操作を行うと節電モードから復帰します。

4. インジケータランプ

動作時は黄色、充電時は赤色にペン先が点灯します。

5. ペン先の交換

ペン先が擦り切れた場合、新しいペン先に交換してください。

ペン先固定用部品を反時計回りに 90 度回すと取り外すことができます。

6. デジタルペンの状態

操作中にデジタルペンから“ジー”と音が出ますが、これは超音波を発信することによる正常動作であり、故障ではありません。

製品仕様

スクリーンセンサー

対応画面サイズ	120 インチ (最大)、16:9 (アスペクト比)
センサー	超音波 (デジタルペンの位置検出、40KHz) 赤外線 (デジタルペンの位置検出と通信)
通信方式	Bluetooth (ワイヤレスアダプタ、2.4GHz)
USBデバイスクラス	USB HID standard pen device
内蔵電池	リチウムポリマーバッテリー (1,000mAh)
電源	DC 3.3V
消費電力	80mA
動作時間	約 9 時間
充電時間	約 7 時間
外形寸法	W28 × H218 × D17(mm)
重量	93g
ケーブル長	専用USBケーブル(4.5m)

デジタルペン

内蔵電池	リチウムポリマーバッテリー (180mAh)
充電方法	USB ポート
位置発信方式	超音波 (40KHz)、赤外線
消費電力	13mA
動作時間	約 20 時間
充電時間	約 2 時間
外形寸法	W15 × H138 × D15(mm)
重量	26g
ケーブル長	専用充電ケーブル(1.2m)

次のページへ



ワイヤレスアダプタ

電源	DC 5V (USB ポートより供給)
通信方式	Bluetooth (スクリーンセンサー、2.4GHz)
外形寸法	W27 × H74 × D12(mm)
重量	28g
ケーブル長	8cm
保存領域	2GB (一部アプリケーションによって使用されています)

システム要件

CPU クロック	1GHz 以上
メモリー	512MB 以上
対応 OS	Windows 7 / Vista(SP1/32bit 版) / XP(SP2 以降 /32bit 版) Mac OS X 10.5 以降

その他

認証	RoHS
----	------

故障について

故障については、下記のサポート窓口へご相談ください。

サポート窓口	グリーンハウス テクニカルサポート
テクニカルサポートダイヤル	03-5421-0580
受付時間	10:00～12:00 / 13:00～17:00(土日祝日をのぞく弊社営業日)
FAX	03-5421-2266 (24 時間受付)
住所	〒150-0013 東京都渋谷区恵比寿 1-19-15 ウノサワ東急ビル 5 階
ホームページ	http://www.green-house.co.jp/

- ・故障やご使用上のご質問は、テクニカルサポートダイヤルへお電話いただくか、弊社ホームページにあるサポート「各種お問い合わせ」や FAX でお問い合わせください。
- ・弊社ホームページにあるサポート「各種お問い合わせ」からお問い合わせの場合、ユーザー登録が必要になります。
- ・お問い合わせの前に、取扱説明書や弊社ホームページにあるサポート「よくあるご質問」をご活用ください。
- ・テクニカルサポートダイヤルの受付時間は、予告なしに変更する場合があります。

- ・本製品は、日本国内専用に製造および販売されています。
- ・本製品は、日本国外では使用できません。
- ・本製品を日本国外で使用することによるいかなる問題に対しても、責任を負いかねます。
- ・本製品は、日本国外での技術サポートおよびサービスは行っておりません。
- ・This product is manufactured and sold for Japanese domestic market only.
- ・This product can not be used outside Japan.
- ・We have not responsibility for any issues caused by the use of this product outside Japan.
- ・We also do not have any technical support and service for this product in other countries.

※本書の著作権は弊社に帰属し、内容の一部または全部を無断に転載することを禁じます。

※製品のデザイン、仕様は改良などにより、予告なしに変更する場合があります。

※本書の内容は、予告なしに変更することがありますので、あらかじめご了承ください。

※本書に記載の会社名や製品名は、各社の商標または登録商標です。

※本書について、お気づきの点がありましたら、弊社サポート窓口へお問い合わせください。

 **GREEN HOUSE™** 株式会社グリーンハウス

〒150-0013 東京都渋谷区恵比寿1-19-15 ウノサワ東急ビル5階
テクニカルサポートダイヤル TEL : 03-5421-0580
グリーンハウスホームページ : <http://www.green-house.co.jp/>